南中だより

Ｎｏ．９ 令和３年　２月２日

伊丹市立南中学校長 柳井　泰司

受験生に贈るメッセージ

☆　受験はもちろん周りとの戦いだけど、自分との戦いでもあるから辛くても頑張ることをやめないこと。その頑張りがきっと報われる時があるはずです。

☆　報われない努力なんてない。自分を信じて100%だして届かない目標もない。

☆　一番大切なのは、他人に何を言われても自分の能力を信じ、意志を貫き通すことです。まずは今の自分の能力を冷静に見極め、やるべきことは何か、しっかりとした計画を立ててください。

☆　辛いこともたくさんありますが、辛いことがたくさんあるからこそ自分が成長出来るんだと思います☆どんなに辛くてもめげずに最後まで頑張ってください。

☆　受験勉強を「つらい」と思ったらその時点で負けだ!!

☆　「あきらめない」「今辛くても今頑張れば絶対幸せな毎日が送れる」「自分は1人じゃない、支えてくれる人がたくさんいる」「自信はいいけど過信はだめ」「相談はたくさんしてもいいけど決めるのは自分1人」「妥協しない」「受かる人は人一倍努力した人」

☆　怠惰は最大の敵。モチベーション維持が最も大変なことであり、最も大切なことです。

☆　努力をしても必ず結果がついてくるというわけではないと思います。でも、努力をしなければ結果は絶対についてきません。

学校評価アンケート結果

１２月に生徒・保護者の皆様にお願いをしました、学校評価のアンケート結果をご報告します。

保護者アンケートでは、１１項目全てが肯定評価８０％を超えてました。特に、「学校は、アレルギー対策を含めた給食指導をしている。」「学校は、給食・食育だより等を通して、食育推進に努めている。」「学校は、健康管理について保健だよりなどで保護者に伝えている。」「学校の情報を、学年だよりや学年通信・学級通信・ホームページなどで伝えている。」の４項目では９０％以上の肯定評価をいただきました。

「学校は、わかりやすい授業に努めている。」の項目については昨年度と比較すると６ポイント増加していました。記述面では様々なご意見をいただいており、学校として真摯に受け止め見直しを図り、改善できる所から取り組んでまいります。

今後も継続して「わかりやすい授業づくり」「ＩＣＴ機器・アクティブ・ラーニングの活用」等の授業改善を行い、授業力向上及び体力向上を図り、「文武両道」を目指してまいります。

また、生徒アンケートでは、１６項目の内、肯定評価８０％を超えるものは１０項目あり、昨年度と比較すると約１３％の増加がありました。。特に【授業では「今日のねらい」がしめされている。】、「先生は授業の教え方を工夫している。」、「学校では、自分を大切にすることや、他の人への思いやりについて教えてもらっている。」、「給食は、残さず食べようとしている。」「学校の美化、清掃活動に積極的に取り組んでいる。」「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。」の６項目は８５％以上の肯定評価でした。

「給食・食育だより等を通して、食や心身の健康について考えることができた。」の項目は、肯定評価６０％を下回る結果でした。

保護者・生徒アンケートの結果を検証し、来年度に向けての学校経営等に生かしていきます。また、生徒との絆づくりを大切にし、学力・体力の向上に努め、「夢と希望をもち、自ら未来を切りひらく学校づくり」を進めてまいります。

今後とも本校への教育にご理解とご協力をよろしくお願いします。